

## \* 編集後記 \*

本号は昨年11月に開催されたIS Kyushuに重点をおいたものとして、巻頭言はその実行委員長をつとめられました九州大学の落合英俊教授にご執筆を賜りました。IS Kyushuは補強土分野における技術の発展と普及に貢献してきており、関係者の大きな期待を担っている国際シンポジウムであります。今後もIGSと共に発展して頂きたいと思えます。

特集では、近年技術的に確立されつつあるジオンセティックスを用いた軟弱地盤対策工に焦点を当てて、貴重な研究成果を報告して頂きました。会員の方々の参考になれば幸いに存じます。

また、2年毎に実施されている「ジオンセティックス使用量のアンケート調査」の結果が本号において報告でき、アンケート調査に協力して頂きました方々に御礼申し上げます。

1997年度の表紙をコスモス色として、レアウトも一部変更しましたが、皆様の御感想はいかがでしょう。 「ジオンセティックス技術情報」に関するご意見、ご要望は事務局までお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

最後に、ご多忙の中、執筆賜りました方々、ならびに編集に協力頂きました方々に厚く御礼申し上げます。

本号担当：小浪 岳治、大倉 史郎、井原 俊一、鈴木 潮

### IGS日本支部編集委員会（名簿）

委員長	赤木 俊允	東洋大学工学部環境建設学科
委員兼幹事	西村 淳	三井石化産資(株)商品技術研究所
委員	井原 俊一	(株)熊谷組土木技術部
委員	大倉 史郎	IGS日本支部事務局
委員	小浪 岳治	岡三興業(株)開発事業部
委員	坂本 佳一	(株)銭高組技術研究所
委員	鈴木 潮	(株)クラレ東京産資販売部
委員	高橋 真一	(株)大林組技術研究所
委員	榎尾 孝之	太陽工業(株)土木エンジニアリング事業部
委員	山田 知正	東洋紡績(株)SB事業部
委員	吉田 輝	鹿島技術研究所

### IGS日本支部会員現在数（3月末現在）

個人会員 198名 学生会員 12名 特別会員 20社

合計 230名

平成9年3月31日

ジオンセティックス技術情報（国際ジオンセティックス学会日本支部・会誌）Vol. 13, No. 1

発行：国際ジオンセティックス学会日本支部

〒101 東京都千代田区神田淡路町2-23 菅山ビル4階（社）地盤工学会内

TEL 03-3251-7661 FAX 03-3251-6688